

スカパーJSATグループ 2009年度決算概況と今後の事業展開

2010年 5月 13日
株式会社スカパーJSATホールディングス



将来の見通しに関する記述について

本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、これらは、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。このようなリスクや不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものには、以下のものが含まれます。なお、リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんのでご留意下さい。

<経営全般に関するリスク>

- ・当社グループの事業に係わる法的規制等による事業の制約のリスク
- ・顧客情報のセキュリティに関するリスク
- ・大規模災害による重大設備障害に関するリスク

<衛星インフラに関するリスク>

- ・通信衛星の機能不全や運用能力低下に関するリスク
- ・通信衛星調達に関するリスク
- ・衛星への保険付保に関するリスク

<有料デジタル多チャンネル放送プラットフォームサービスに関するリスク>

- ・加入者獲得・維持に関するリスク
- ・放送事業者に関するリスク
- ・ICカードのセキュリティ等に関するリスク

* 内容の詳細については平成21年3月期有価証券報告書をご参照ください。



SKY Perfect JSAT
Holdings Inc.

FY2009 決算概況



連結損益概要

(単位:百万円)

	FY08 グループ連結 (前期実績)	FY09 グループ連結 (当期実績)	前年 同期比	FY09通期 グループ連結 業績予想
営業収益	145,412	141,068	97.0%	140,000
営業費用	128,523	125,975	98.0%	—
(内、減価償却費)	22,036	23,807	108.0%	—
営業利益	16,888	15,093	89.4%	15,000
経常利益	15,300	13,472	88.1%	13,000
当期純利益	4,047	14,223	351.4%	14,000
1株当たり当期純利益(円)	1,190.35	4,226.16	355.0%	—
1株当たり純資産(円)	50,341.69	53,560.19	106.4%	—
EBITDA*1	29,653	41,702	140.6%	—
簡易EBITDA*2	38,925	38,900	99.9%	—

*1 EBITDAは当期純利益＋税金費用＋減価償却費＋支払利息にて算出。

*2 簡易EBITDAは営業利益＋減価償却費にて算出。



セグメント別連結営業収益等内訳

(単位:百万円)

	FY2008通期	FY2009通期	前年同期比	FY2009 業績構成比
有料多チャンネル事業 営業収益	107,007	108,488	101.4%	76.4%
営業利益	8,961	9,015	100.6%	58.0%
衛星事業 営業収益	40,059	33,457	83.5%	23.6%
営業利益	8,486	6,518	76.8%	42.0%
消去及び全社 営業収益	△1,654	△876		
営業利益	△559	△441		
合計 営業収益	145,412	141,068	97.0%	
営業利益	16,888	15,093	89.4%	
営業利益率	11.6%	10.7%		

- * 1 当社グループのセグメントは、2008年度第3四半期以降、「有料多チャンネル事業」と「衛星事業」となりました。
- * 2 「有料多チャンネル事業」には、放送プラットフォーム及び衛星放送、有線放送に関する収益及び利益と衛星放送のための中継器利用料収入及び利益を含みます。
- * 3 「衛星事業」には、衛星通信のための中継器利用料その他衛星通信に関する収入及び利益を含みます。
- * 4 構成比は内部取引等消去前の合計額に対する割合を掲載しています。
- * 5 FY2008の数値には、一部セグメント仕分けの修正をほどこしております。



主要子会社別業績概要

(単位:百万円)

名称	スカパー JSAT*1	JSAT Int'l	衛星 ネットワー ク	DNCC	スカパー ブロード キャスト インゲ	オプティ キャスト グループ	ケーブ ル テレビ 足立	スカパー・ ウェル シंक	スカパー JSAT HD	グループ 連結	
事業 内容	放送プラット フォーム、 衛星通信	衛星通信 回線の 販売	衛星通信 回線の 再販等	顧客管理	放送	光ファイバ 利用した映 像配信	ケーブル テレビ	コンテンツ 開発・投資	持株会社		
出資比率(%)	100.0	100.0	92.0	51.0	100.0	100.0	77.4	100.0	—	—	
営業 収益	FY2008	128,866	2,367	4,358	17,736	12,037	7,804	3,543	416	6,023	145,412
	FY2009	122,459	2,379	4,061	18,012	13,300	10,632	3,308	140	4,994	141,068
営業 利益	FY2008	21,148	548	301	150	146	△4,047	674	△138	4,559	16,888
	FY2009	16,224	750	309	196	△356	△734	699	68	4,055	15,093
経常 利益	FY2008	21,481	535	307	154	145	△4,084	682	△390	4,328	15,300
	FY2009	16,029	749	306	199	△349	△799	704	82	4,111	13,472

*1 FY2008数値は3社合併を4月とみなした場合の参考値



連結キャッシュ・フローの推移

(単位:百万円)

グループ連結	FY2008	FY2009
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,431	39,340
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,778	△23,886
固定資産取得による支出合計額	32,507	30,922
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,766	10,835
換算差額	△466	18
現金及び現金同等物の増加額	△4,580	26,307
現金及び現金同等物の期首残高	44,999	40,419
現金及び現金同等物の期末残高 (A)	40,419	66,727
運用目的投資有価証券の期末残高 (B)	15,850	15,656
総資金期末残高 (C=A+B)	56,270	82,384

借入金期末残高 (D)	92,534	87,510
無担保社債 (E)	—	20,000
ネット借入金 (D+E-C)	36,264	25,126



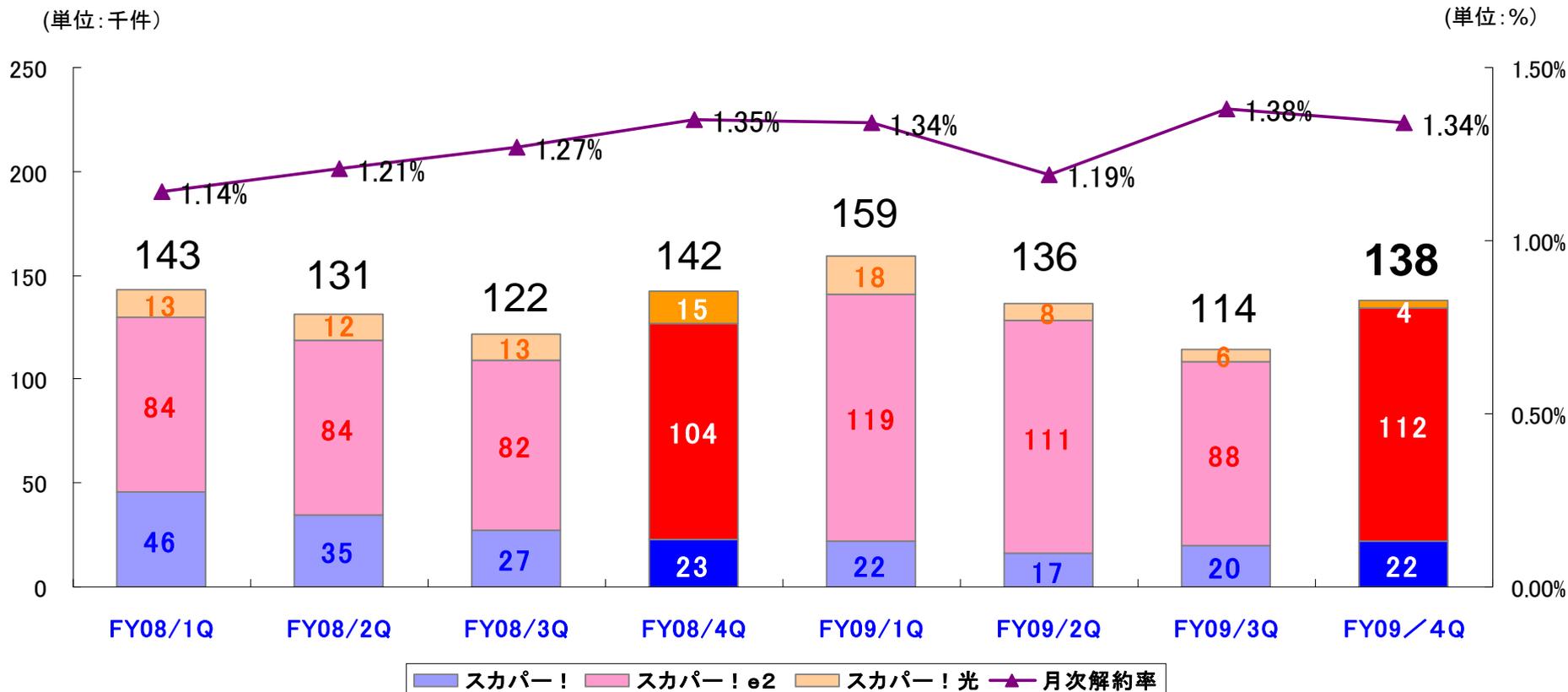
グループ連結貸借対照表概要

(単位:百万円)

スカパーJSATグループ(連結)	2009年3月末	2009年12月末	2010年3月末
流動資産	79,544	99,361	108,199
固定資産	230,267	229,320	226,964
資産合計	309,811	328,682	335,163
流動負債	50,602	46,929	46,757
固定負債	85,707	106,486	105,066
負債合計	136,309	153,416	151,823
資本金	10,000	10,000	10,000
資本剰余金	158,193	158,193	158,193
利益剰余金	7,139	8,996	17,324
自己株式	△3,883	△3,883	△3,883
株主資本合計	171,449	173,306	181,634
純資産合計	173,502	175,266	183,339
負債純資産合計	309,811	328,682	335,163

- ① スカパー！HDサービスが本格稼働
- ② スカパー！e2が累計契約件数100万件を突破
- ③ オプティキャスト事業の改編
- ④ 新BS放送の委託放送業務認定
- ⑤ ケーブルテレビ足立の株式を譲渡

スカパー！3サービス合計新規契約件数* と月次解約率の推移



* 契約件数: 有料視聴契約(個人本登録)を結び、視聴料の支払いが発生している加入件数。
FY08/4Qまでは個人契約件数として開示していたもの。



ARPU (FY09通期)

(単位:円)

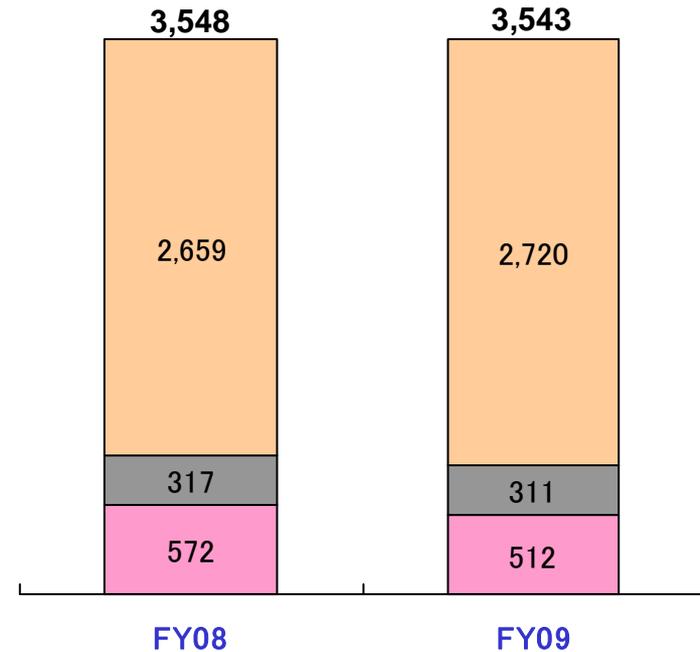
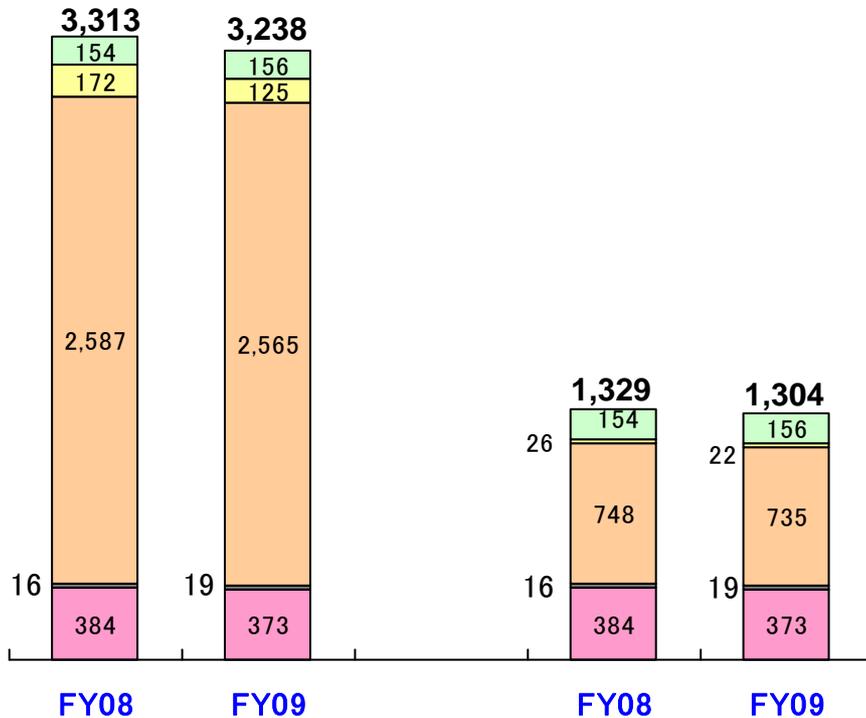
スカパー！+スカパー！e2

(単位:円)

スカパー！光

視聴料ベース

業務手数料ベース



- 基本料/件
- レンタル会費/件
- フラット委託視聴料/件
- PPV委託視聴料/件
- 自主コンテンツ収入/件

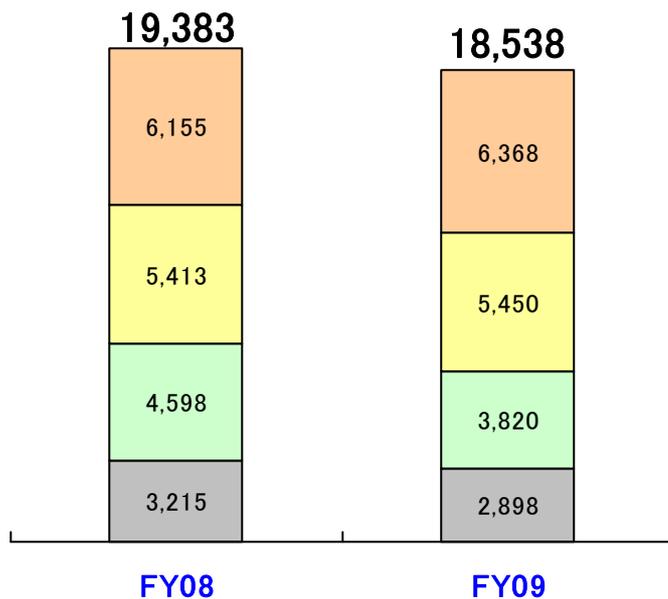
- 基本料/件
- レンタル料/件
- 視聴料/件



SAC (3サービス合計)

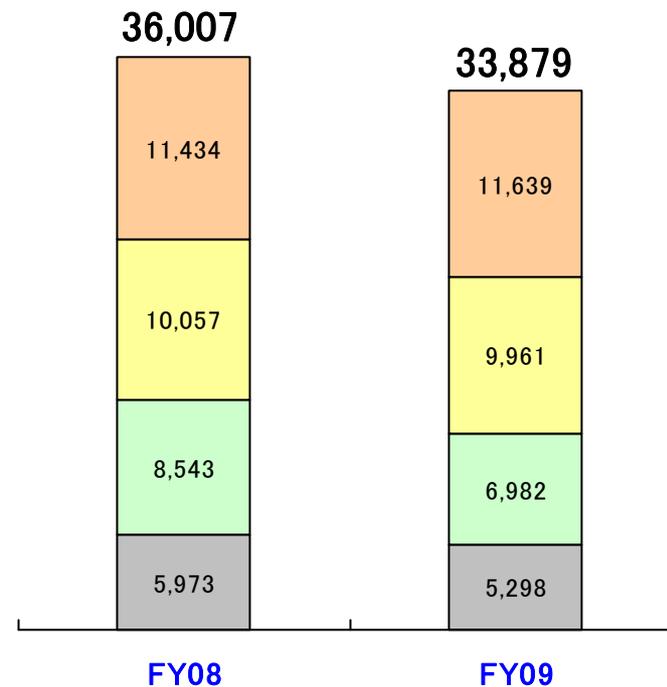
SAC総額

(単位:百万円)



SAC単価

(単位:円)





FY2009 衛星事業のトピックス

- ① 衛星打ち上げ成功
 - 2009年8月 JCSAT-12号機(JCSAT-RA)
 - 2009年12月 Intelsat 15号機(区分所有分:JCSAT-85)
- ② 宇宙基本法対応のための新部署設置
(宇宙ビジネス推進部)
- ③ 旧JSAT、旧宇宙通信の各衛星通信サービスの再編による効率化の推進



SKY Perfect JSAT
Holdings Inc.

FY2010 業績見通しと重点施策



SKY Perfect JSAT
Holdings Inc.

FY2010 業績見通し



FY2010 連結業績見通し

■ スカパーJSATグループ連結業績見通し

(単位: 百万円)

	FY2009実績		FY2010見通し	
	中間期	通期	中間期	通期
営業収益	69,756	141,068	69,000	143,000
営業利益	8,249	15,093	1,700	7,400
経常利益	7,417	13,472	1,000	6,200
当期純利益	3,282	14,223	△600	2,000
1株当たり配当(円)	600	1,200	600	1,200



SKY Perfect JSAT
Holdings Inc.

有料多チャンネル事業



有料多チャンネル事業の重点ポイント

スカパー！HD, スカパー！e2, スカパー！光
3サービスの総和の拡大をめざして

①

商品力の強化

②

3サービス
合計で9万件超の
純増獲得

③

お客様との
絆の強化

スカパー！3サービスの加入目標

■ FY2010 新規契約件数目標

	FY2010見通し
 スカパー！	10.3万件
 スカパー！e2	43万件
 スカパー！光	4.2万件
3サービス合計	57.5万件

3サービス合計の
純増目標

→ 9.7万件

■ FY2010 加入・解約見通し

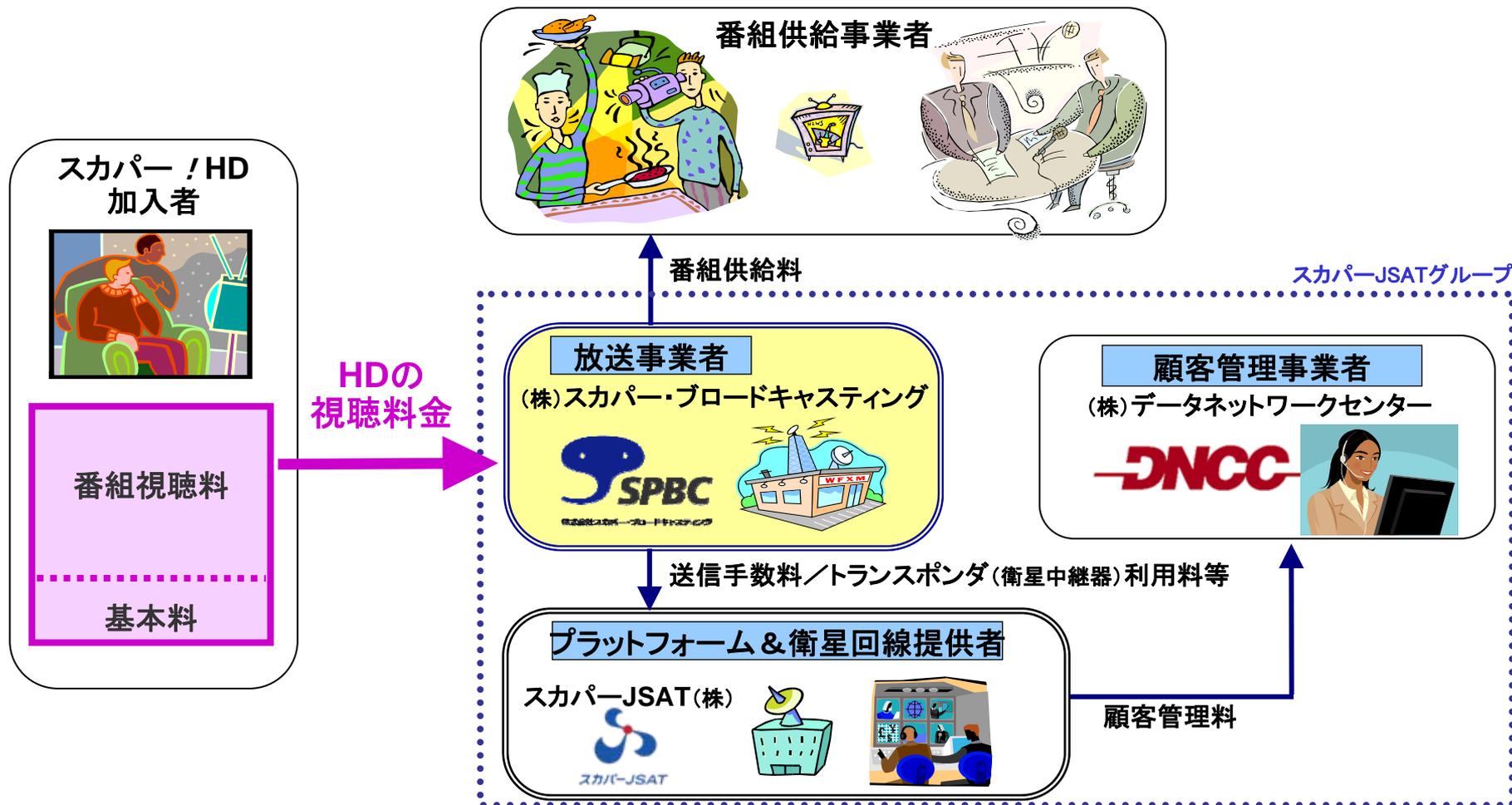
	FY2009実績*	FY2010見通し
新規契約件数	54.7万件	57.5万件
年次解約率	15.7%	14.8%
契約純増数	2.2万件	9.7万件
契約件数累計	368.8万件	378.4万件

* FY2009実績は、2010年2月のケーブルテレビ足立売却が反映された数値
3サービス(スカパー！、スカパー！e2、スカパー！光)の新規、解約数、純増数を掲載。

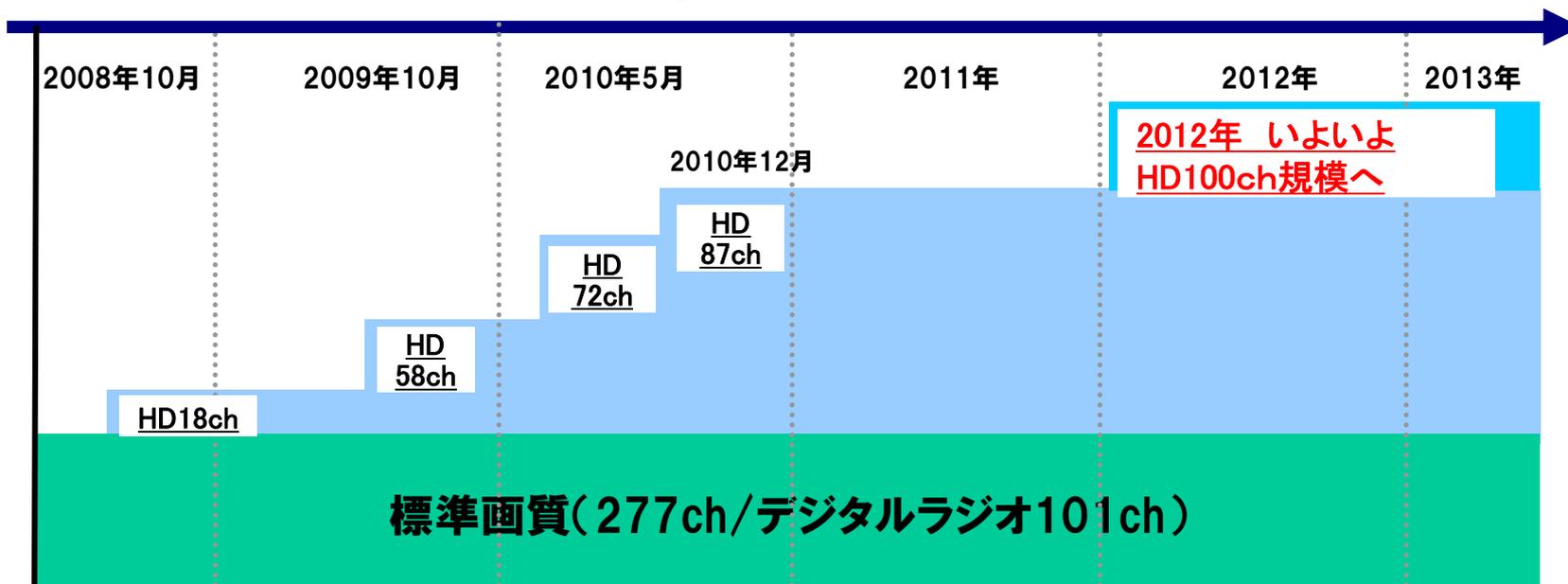
スカパー！HDのビジネスモデル

■ レベニューシェアモデル方式を採用

- ① 番組供給事業者はハイビジョン化の初期投資が不要
- ② 視聴料全額スカパー・ブロードキャスティングに計上した上、分配する形



■ ハイビジョンチャンネル数の順調な拡大



■ スカパー！HD録画対応機器

SONY
make.believe



ブルーレイディスク
レコーダー

Panasonic
ideas for life



ブルーレイディーガ

SHARP



アクオスブルーレイ

TOSHIBA
Leading Innovation >>>



ハイビジョンレコーダー
VARDIA

I-O DATA



LAN DISK AV

BUFFALO Japan



LinkStation

スカパー！HD 新規加入獲得促進施策

① 広告宣伝による 認知度の向上



スカパー！HD

② チューナー価格の低廉化

09年度 30,000円超
→ 10年度は19,800円へ



スカパー！ブランドチューナー

③ 家電量販店での加入拡大 (実演販売等)



④ アンテナ取り付けサポート



⑤ HD録画対応機種種の拡充

2010年度内に、
HDD(ハードディスク)内蔵
チューナーを投入予定

⑥ 3D専門チャンネル開局

スカパー！HD 既存加入者の移行促進施策

■ 複数年計画の初年度として、徹底的な移行を推進

① 長期契約者等を皮切りに
特別価格でチューナーを斡旋

② 6カ月のレンタル費用無料のキャンペーン実施中

収益基盤の維持・拡大

会員向けの冊子やDM、ウェブサイトで
情報を提供 → コールセンターへ



お客様

ダイレクト



移行促進施策

レンタル6ヶ月無料
TVセットキャンペーン
廉価斡旋

家電量販店

お店でご確認、ご体験



スカパー！HD 3D放送への取組み

～2010年は3D元年～

■スカパー！の3D放送の強み スカチャン3D

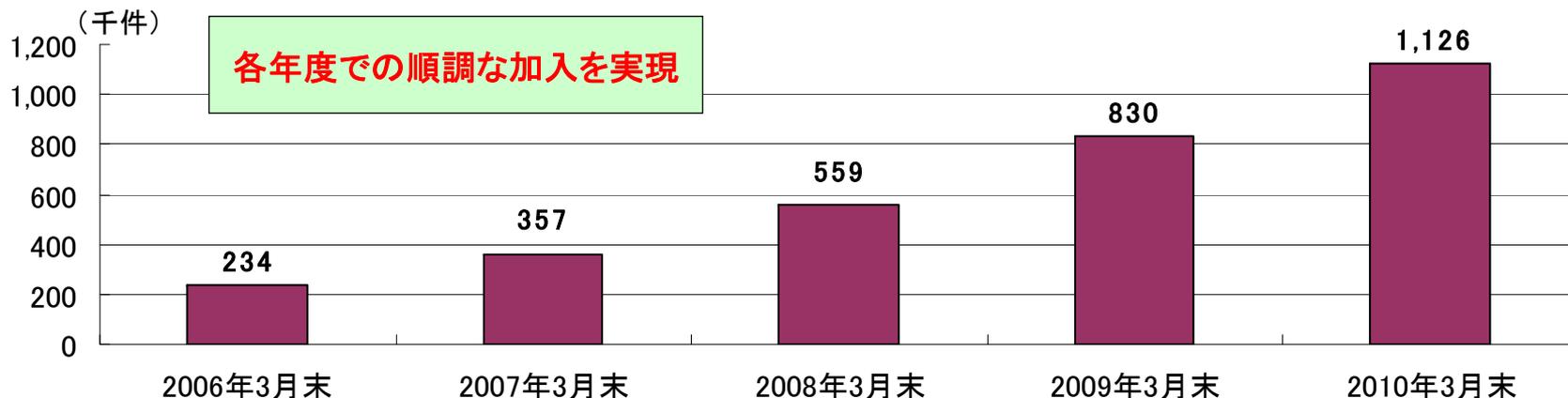
- ① 2D、3Dが混在しない「3D専門チャンネル(ch169.)」
- ② 3D放送のための十分な放送帯域
- ③ 既存の放送設備やHDチューナーで対応可能
- ④ スカパー！の特長「生(ライブ中継)」を3Dでも展開
- ⑤ 放送事業者との連携で様々なジャンルの3D放送を予定



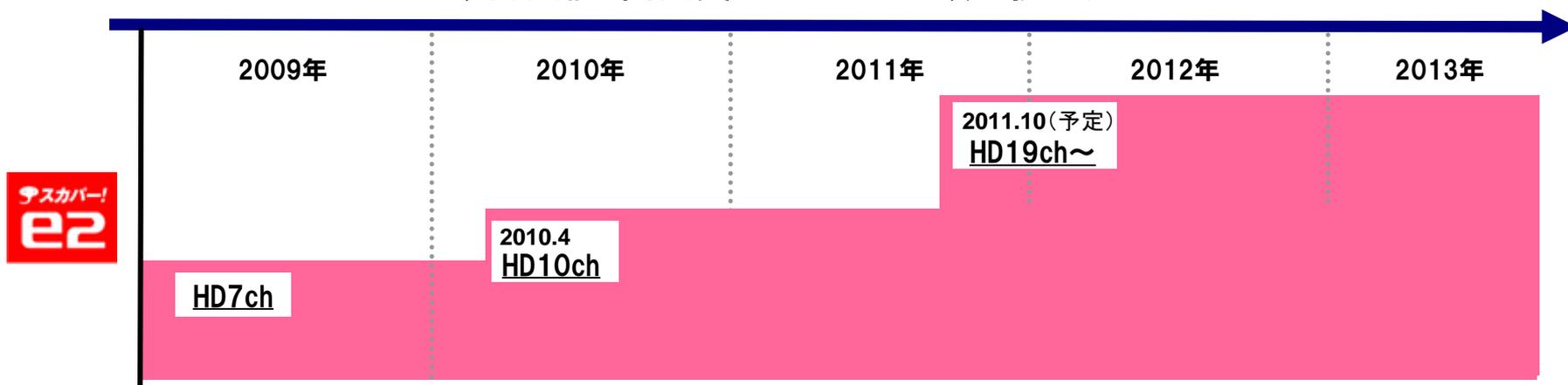


スカパー！e2 ～デジタルテレビ内蔵を徹底訴求～

■ スカパー！e2 契約件数累計推移

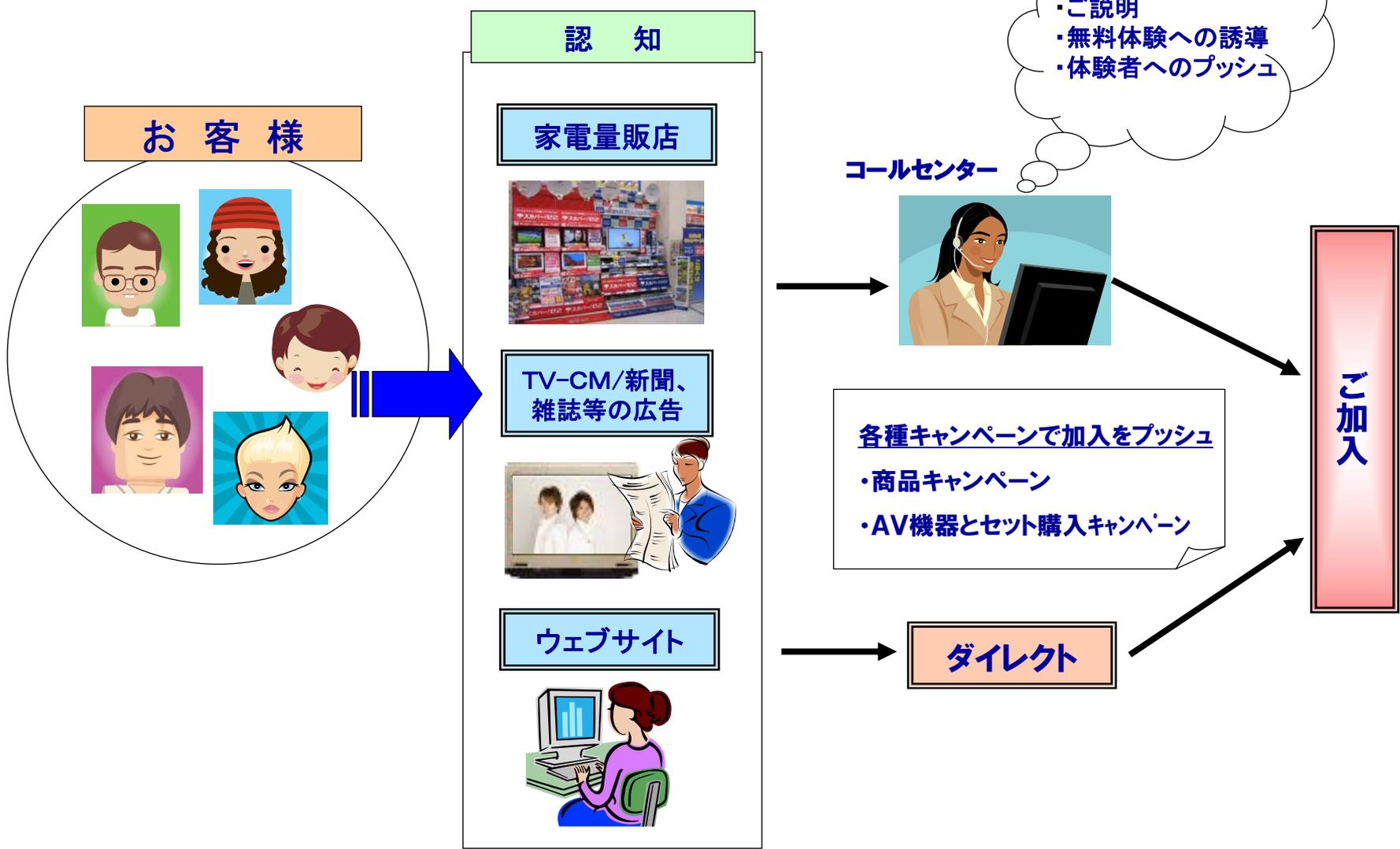


■ ハイビジョンチャンネル数計画値 (高画質チャンネルも順次拡大)



スカパー！e2の加入促進施策

■ 新規契約獲得効率化の推進



新BSへの取組み準備～スカパー！e2の加入拡大～

■ 当社の新BSへの取組み

- ① 放送事業者としてビジネスを展開(グループ会社のスカパー・エンターテイメントが免許を取得)
- ② 新BSのプラットフォーム事業を推進
- ③ スカパー！e2の連携商品の開発、検討～市場の拡大へ

■ BSの委託放送業務認定スケジュール(4トラポン:BS-5、7、11、19ch)

BSの委託放送業務
認定
●
2009年
6月

新BS放送事業者の
放送開始(予定)
●
2011年
10月

ご参考:BS-21、23chの委託放送業務認定スケジュール

委託放送事業者
募集開始
●
2010年
6月頃

委託放送事業者
の認定
●
2010年
9月頃

新BS放送事業者の
放送開始(予定)
●

スカパー！光のハイビジョン化とe2再送信

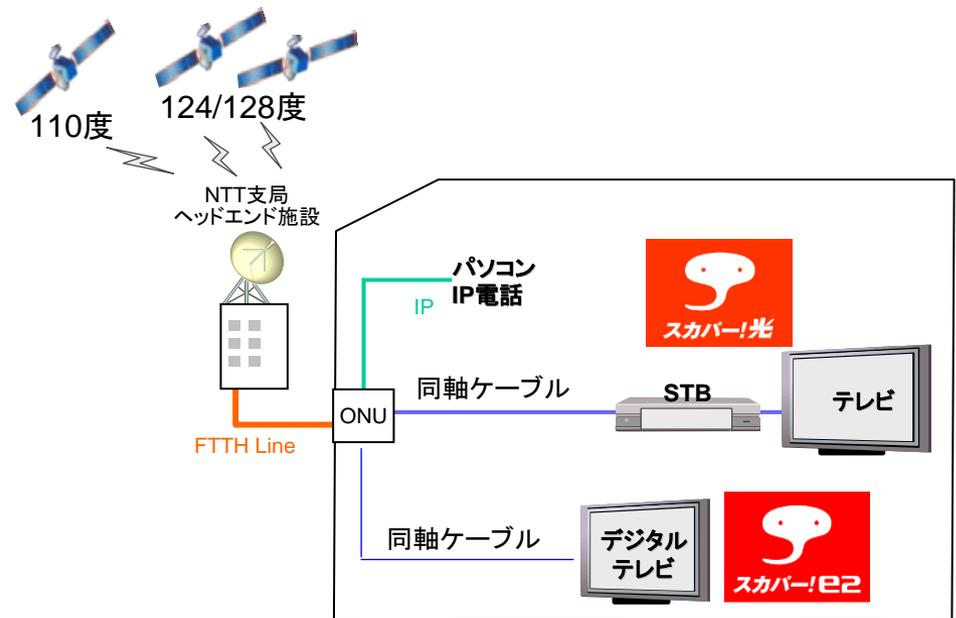
■ 2010年5月1日 ハイビジョン放送開始



■ スカパー！e2再送信を積極的に推進



■ FTTHサービス提供イメージ



2010 FIFAワールドカップ 南アフリカの放送



SKY Perfect JSAT
Holdings Inc.

- **全 64試合** 無料ハイビジョン生中継*
そのうち20試合はスカパー！で独占生中継



- **6/19「日本×オランダ戦」、7/11「決勝戦」は
3D生中継(ソニーと協力)**
*上記2試合を含み25試合を3D放送



日本のワールドカップ中継は、
世界で通用するだろうか。

対戦国、ついに決定。
VS カメルーン 6/14 (sat) 11:30 (sat) 10:00
VS オランダ 6/19 (sat) 11:30 (sat) 10:00
VS デンマーク 6/25 (sat) 11:30 (sat) 10:00

世界標準で観よう!

スカパー!
2010 FIFAワールドカップ 南アフリカ
全64試合 無料ハイビジョン生中継!
<http://soccer.skyperfect.co.jp/worldcup/>

オフィシャルコメンテーターは
イビチャ・オシム氏

【コンセプト】

世界標準で観よう!

※ワールドカップの視聴はスカパー！のチャンネルまたはパック・セット等のご契約により無料でお楽しみいただけます。



顧客維持プログラムの強化

加入～1年まで

見る時間が減る

考える

解約を考える

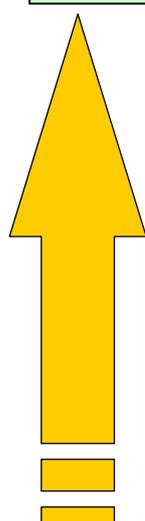
視聴意欲が
高い

時間の経過
に伴い
興味が低くなる

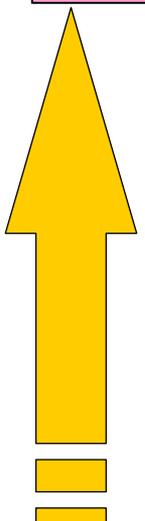
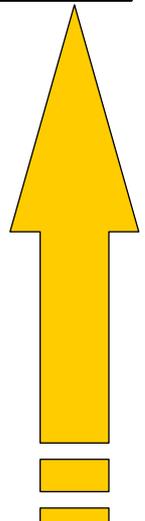
視聴料金を
考える

一部チャンネル
契約を
変更する

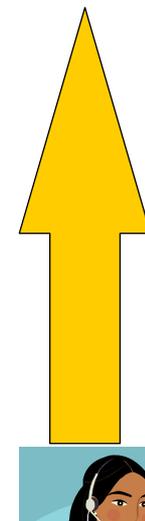
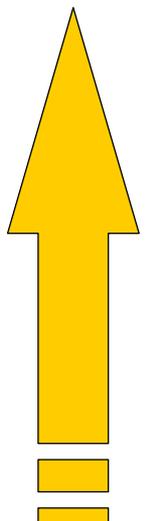
解約申込み



無料視聴の再提供
お好きなチャンネル
をお試し視聴
(1カ月)



商品契約の
コンサルテーション
を実施



専門チームが
お客様の
悩みを解決



お客様目線での
コールセンターの
品質保持をめざして

顧客維持プログラム



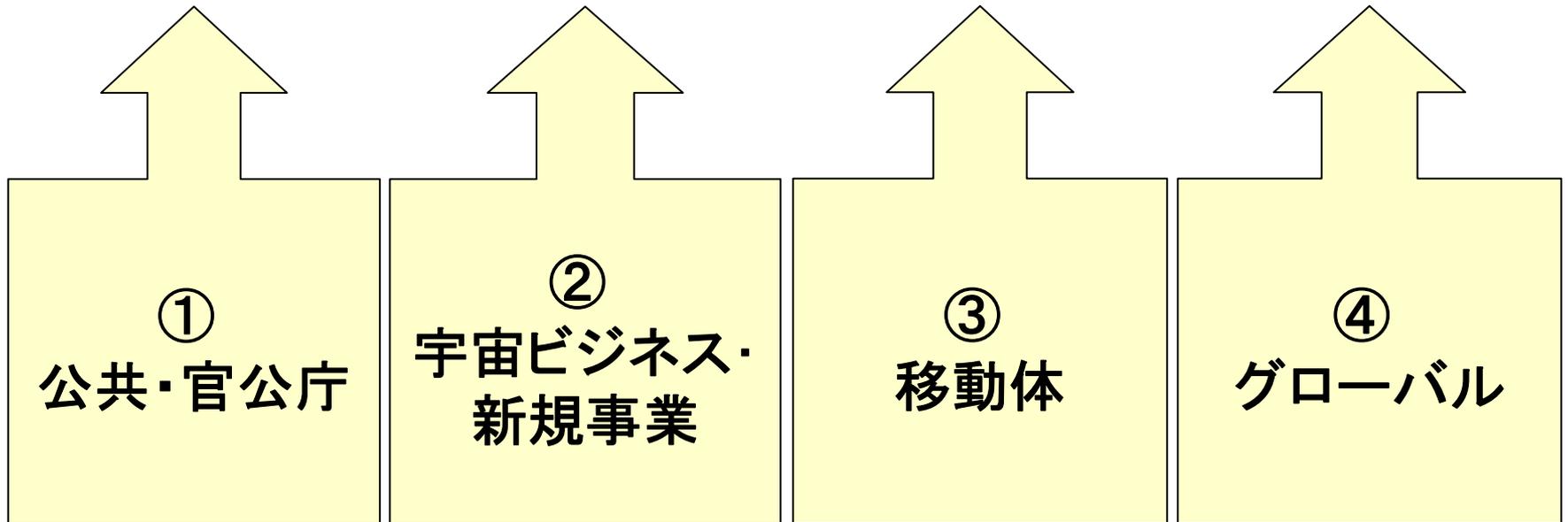
SKY Perfect JSAT
Holdings Inc.

衛星事業



衛星事業の重点ポイント

安定収益基盤を更に強化



公共・官公庁/宇宙ビジネス・新規事業

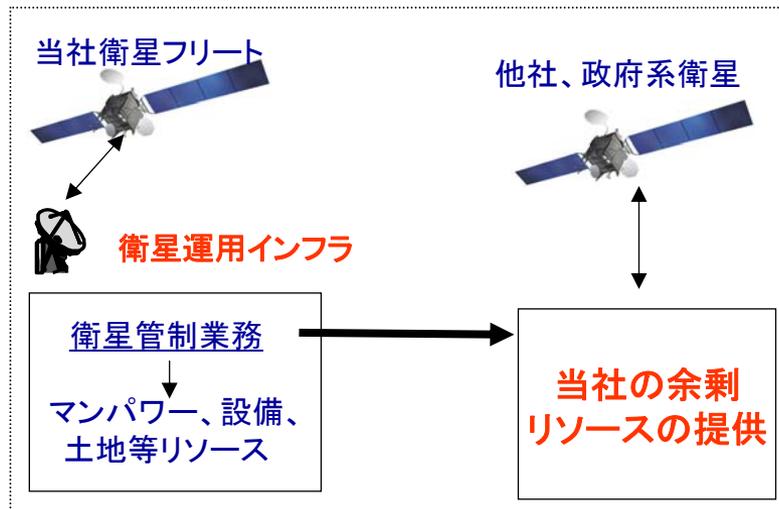
■官公市場でのビジネスの維持、拡大

- ① 公共インフラとしての衛星利用
- ② BCP(事業継続)対策と災害対策ネットワークとしての活用分野の拡大

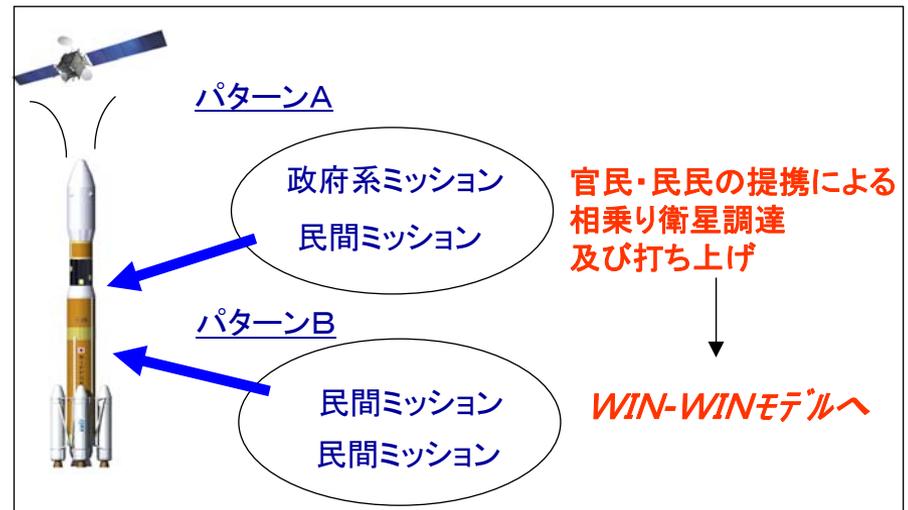
■宇宙ビジネス・新規事業の領域拡大

- ① 宇宙ビジネス推進部にて、新規案件の獲得をめざす
- ② 分散ストレージサービス(S*PLEX3)、衛星時刻配信サービス

【衛星運用受託】



【相乗り衛星の調達】



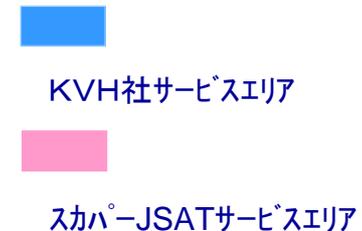
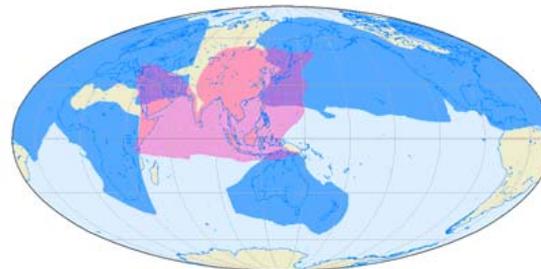
移動体事業とグローバル事業の推進

■ 移動体事業

- ① 海洋ブロードバンドサービス 海洋ブロードバンドサービス **OceanBB** オーシャンビービー の展開。
インド洋上空のJCSAT-85の中継回線を利用

更なる営業強化で船舶通信の利用拡大を図る

【利用事例】2010年3月リニューアルの外航クルーズ客船「**にっぽん丸**」(商船三井)に搭載
『**にっぽん丸**』(商船三井) サービス提供エリア(KVH社とのローミングサービスを提供)



- ② Inmarsat社との合併会社であるJSAT MOBILE事業の拡大

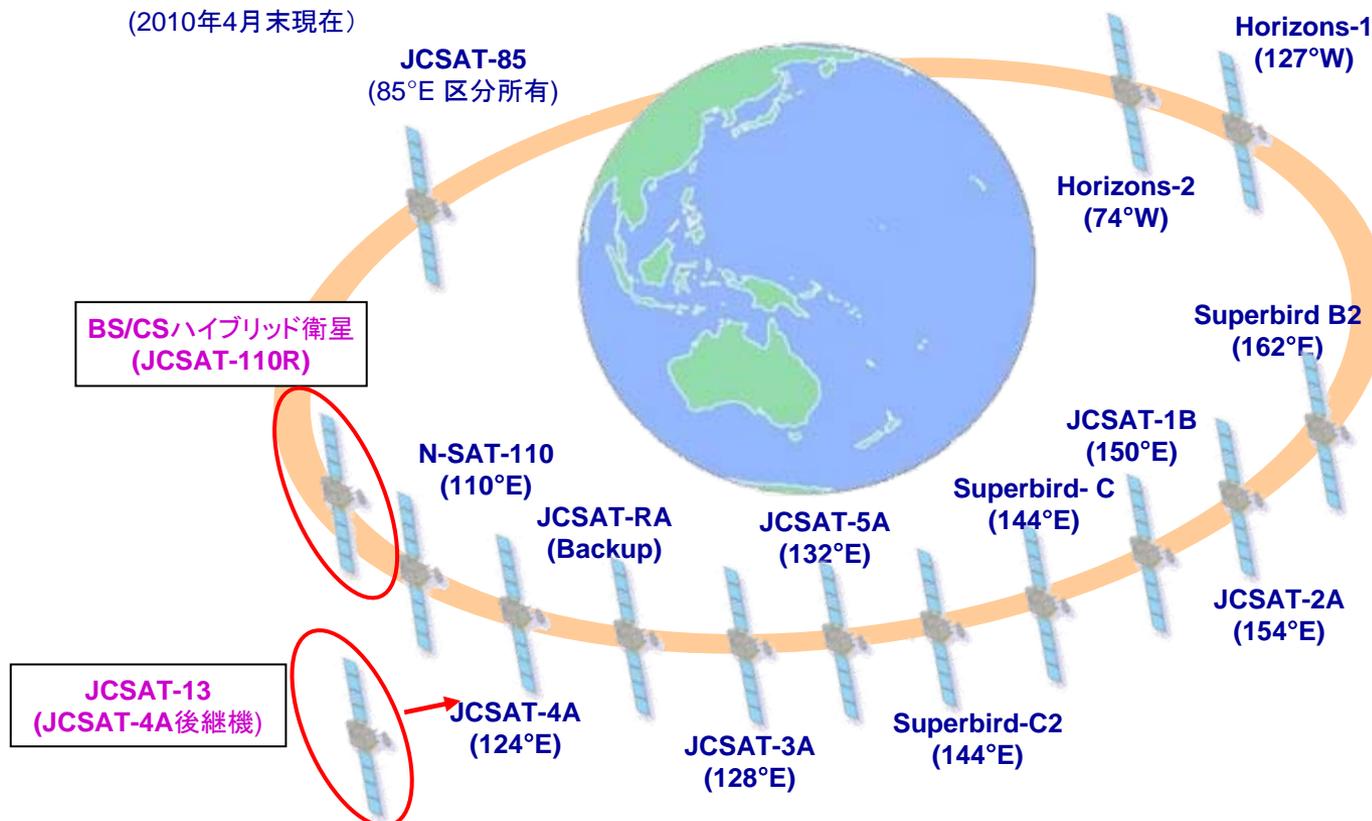
■ グローバル事業の今後の展開

- ① Intelsat社との協業を強化し、北米や中東アジア市場でのビジネス拡大
② 衛星回線市場の需要が活発なアジアマーケットの拡大



衛星フリート

(2010年4月末現在)



今後の打ち上げ予定

■ BS/CSハイブリッド衛星

(JCSAT-110R CS110度Back up衛星)

<時期>

2011年上期

<カバーエリア>

日本

<中継器本数>

Kuバンド×12本+予備

■ JCSAT-13(JCSAT-4A後継)

<時期>

2013年

<カバーエリア>

日本、アジア、オセアニア、中近東

<中継器本数>

Kuバンド×44本



SKY Perfect JSAT
Holdings Inc.

本資料に関するお問い合わせは
下記担当部までお願い致します。

株式会社スカパーJSATホールディングス
広報・IR部

(注)本説明資料の全部もしくは一部を無断で複製・転載することはご遠慮下さい。